

## 東京大学空間情報科学研究センター 特任教授(短時間勤務有期雇用教職員)の募集要項

空間情報科学研究センターでは、平成28年度から「宇宙システム・G空間情報連携利用工学」社会連携研究部門を立ち上げ、宇宙インフラと地理空間情報の連携・利用技術、社会的課題解決に向けたサービスデザインや政策立案支援に関する研究を実施している。

その中でも宇宙インフラを利用した海外での利用促進政策に関する研究は大きな課題であるところから、宇宙インフラの利用を前提として、空間情報へのHPC (High Performance Computing) やエッジコンピューティング技術の応用方法を研究する特任教授を募集する。

1. 募集人員：特任教授 1 名
2. 募集者：国立大学法人東京大学
3. 契約期間：2020年4月1日～2021年3月31日
4. 更新の有無：更新あり
5. 試用期間：採用された日から6月間
6. 就業場所：東京大学空間情報科学研究センター（千葉県柏市柏の葉5-1-5）
7. 業務内容：

下記の研究プロジェクトに従事する。また関連した教育を実施する。

- 1) 空間情報、特に衛星画像や人や車両等の軌跡データ等を対象とした処理や解析へのHPCの利用技術に関する研究開発を行う。
  - 2) 位置情報の認証に関連してブロックチェーン等の利用技術に関する研究開発を行う。
  - 3) IoTデバイスとして衛星を想定し、そのためのハードウェアやソフトウェアに関するデザインや標準化に関する研究開発を行う。
  - 4) 上記の成果について、国際的な展開を推進する。
8. 就業時間：専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
  9. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
  10. 休暇：年次有給休暇、リフレッシュ休暇、忌引休暇等
  11. 賃金等：年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額40万円～60万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（支給要件を満たした場合）
  12. 加入保険：文部科学省共済組合、雇用保険に加入
  13. 応募資格：

空間情報科学に関連する分野の博士号保有者（着任日までに学位取得予定の者を含む）

む)、あるいはそれと同等の活動業績の保有者(外国国籍を含む)。上記の研究テーマに関連する研究経験や研究意欲を持つこと。海外の大学研究者との共同研究実績を持ち、国際学術誌に研究業績があることが好ましい。

14. 選考方法:書類審査による。ただし、面接を行うことがある(その場合の旅費は支給しない)。

15. 応募期限:2020年1月17日(金)(必着)。

16. 応募書類等:

(1) 履歴書(「東京大学統一履歴書」 URL:

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>を利用すること)

(2) 研究業績一覧(審査付き論文とそうでないものを分けること)

(3) 空間情報科学研究センターの研究内容にどのような貢献が可能かを説明する資料。A4版1枚程度。参考資料等を添付することは可能。

(4) その他、勤務形態等に関する希望

応募書類は、封筒に「空間情報科学研究センター教員公募書類在中」と朱書きし下記の宛先に郵送すること。あるいは添付ファイルなどの電子的な提出でもよい。その場合には、Subjectを「空間情報科学研究センター教員公募書類」とすること。

電子的な提出の場合の提出先、および問い合わせ先はe-mail(柴崎亮介教授 shiba@csis.u-tokyo.ac.jp)である。

郵送の場合、応募書類送付先:〒277-8568 千葉県柏市柏の葉5-1-5  
東京大学空間情報科学研究センター センター長宛

17. その他:採否の決定は個別に連絡することとし、応募書類は原則として返却しません。応募書類は本採用選考の用途に限り使用し、個人情報には正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。空間情報科学研究センターでは、男女共同参画への取り組みとして、女性研究者の積極的登用を行っています。本公募においても、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。また、適任者がいない場合には、採用者ゼロとなるケースもあります。